

伊是名集落の後辺（くしひん）の民家の実測調査に基づく 伝統的琉球民家の改修の特徴

— 沖縄伊是名集落における空間の探求 その5 —

日大生産工(学部) ○佐藤 幸峰
日大生産工 篠崎 健一

1 はじめに

本稿は、前稿に続き伊是名集落における空間の特徴を明らかにすることを目的とする。後辺（くしひん）と呼ばれる、集落の北側の民家45軒の実測調査に基づき、改修の状況を比較、整理し、民家の空間構成の特徴とその変化を抽出し、集落の人びとに共通する空間への志向を捉えることを目的とする。

2 既往研究

大久保らは、伊是名集落の伝統的民家の構造、平面構成、使われ方などを調査し、坂本による4つの分類をもとに、伝統的な形態の継承の仕方も含め、民家の型を12に分類した。¹⁾

(表1) 本稿では、それらの分類が後辺民家全体に対しても当てはまるかどうかを確かめる。

| 種別 | 内容 |
|-------------------------------------|--|
| A: 木造 | A-1 木造で沖縄の伝統的な形式が現れるもの |
| | A-2 2x4 やノカウカス等、伝統的な形式現れないもの |
| B: 木造+RC(CB)固め (コンクリートブロック (CB)) | B-1 民家の四隅の一部ないし全てをRC(CB)壁で補強し固めたもの (RCのガ梁が一周回らない) |
| | B-2 B-1のうち屋根が簡素な素材で出来ているもの |
| C: 木造+RC(CB)回し | C 四隅を固めたRC(CB)壁が民家の周囲を一周回るもの (RCのガ梁が一周回る) |
| D: RC(CB)+木造小屋組 | D-1 RC ラーメンなどで構造を作り、その上に木造の小屋組が乗る(主体構造はRC、ハーフ屋と呼ばれる) |
| | D-2 周囲をRC(CB)で固め、その上に簡素なトタンなどの屋根が掛かる(母屋、垂木がある) |
| | D-3 伝統的な形式が現れないもの |
| | D-4 付属屋であったものを改変し、民家にしたもの (付属屋は、CB壁の上に木造の小屋組が乗る形) |
| E: RC+スラブ屋根 | E-1 RC造で平面構成に伝統的な形式が現れるもの |
| | E-2 伝統的な形式が表れないもの |
| F: S造、プレハブ | F 鉄骨造やプレハブ系統のもの |

表1 民家の型種別 (大久保)

大久保崇、藤井晴行、篠崎健一、沖縄伊是名集落民家の空間構成への注意の現われ-空間図式と建築の実体との結びつきに関する研究 その1-、日本建築学会大会学術講演梗概集、5291(2015)、p581、表1より引用

3 研究方法

伊是名集落の後辺の民家45軒の構造とおおよその平面構成を悉皆調査する。これらを、既往研究を参照し、構造と平面構成の伝統的な形態の継承の仕方に注目して分類する。その後、後辺の民家全体に対しても既往研究と同様の型が抽出されるかを確認する。

4 後辺民家の分類の状況

2014年から2016年に行われた、伊是名集落民家の実測結果¹⁾に加え、2017年6月、8月に実測調査を行なった。実測調査では、構造や屋根材、に注目し、敷地囲いまでを含めたおおまかな平面図、断面図、立面図を作成した。それら実測民家の分類を、以下に示す。

| 民家 | 種別 | 民家 | 種別 | | |
|----|-----------|-----|----|-----------|-----|
| 1 | RC造+スラブ屋根 | E-1 | 22 | 木造単一 | A-1 |
| 2 | 木造+RC一部 | B-1 | 23 | 木造+RC一部 | B-1 |
| 3 | 木造+RC一部 | B-1 | 24 | その他 | - |
| 4 | 木造+RC一部 | B-1 | 25 | 木造+RC一部 | B-1 |
| 5 | 木造+RC一部 | B-1 | 26 | 木造+RC周囲 | C |
| 6 | 木造+RC周囲 | C | 27 | 木造+RC一部 | B-1 |
| 7 | 木造+RC一部 | B-1 | 28 | RC造+スラブ屋根 | E-1 |
| 8 | 木造単一 | A-1 | 29 | 木造+RC一部 | B-1 |
| 9 | 木造+RC一部 | B-1 | 30 | その他 | - |
| 10 | 木造+RC周囲 | C | 31 | 木造+RC周囲 | C |
| 11 | RC+木造小屋組 | D-4 | 32 | 木造+RC一部 | B-1 |
| 12 | 木造+RC一部 | B-1 | 33 | 木造+RC周囲 | C |
| 13 | RC+木造小屋組 | D-4 | 34 | 木造+RC一部 | B-1 |
| 14 | 木造+RC一部 | B-1 | 35 | 木造+RC一部 | B-1 |
| 15 | 木造+RC一部 | B-1 | 36 | 木造+RC一部 | B-1 |
| 16 | 木造+RC一部 | B-1 | 37 | 木造+RC一部 | B-1 |
| 17 | その他 | - | 38 | 木造+RC一部 | B-1 |
| 18 | 木造+RC一部 | B-1 | 39 | 木造+RC一部 | B-1 |
| 19 | その他 | - | 40 | 木造単一 | A-1 |
| 20 | 木造+RC一部 | B-1 | 41 | 木造単一 | A-1 |
| 21 | 木造+RC一部 | B-1 | 42 | 木造単一 | A-1 |

表2 実測民家一覧

| 構造 | 種別 | 棟数 |
|-----------|-----|----|
| 木造単一 | A-1 | 5 |
| | A-2 | 0 |
| 木造+RC一部 | B-1 | 24 |
| | B-2 | 0 |
| | C | 5 |
| 木造+RC周囲 | D-1 | 0 |
| | D-2 | 0 |
| | D-3 | 0 |
| | D-4 | 2 |
| RC造+スラブ屋根 | E-1 | 2 |
| | E-2 | 0 |
| S造、プレハブ | F | 0 |
| その他 | | 4 |
| 計 | | 42 |

表3 民家の型別棟数

A trait based on research into traditional house in KUSHIHIN in Izena Village
— Exploring special schema though spatial experiences in Izena Village 5 —

Yukine SATO, Kenichi SHINOZAKI

スラブ屋根と瓦屋根の混合や、二階建ての民家、付属屋のみ現存しており民家の主屋がないものなどは、今回の分類ではその他とした。特に多く分類されている、型B-1の平面図の例を以下に挙げる。

5 まとめ

分類の型B-1には、民家の主屋の四隅にRCで補強しているものと、木造主屋に風呂やトイレのみがRCやCBで固められているものがあった。現在の大久保らの12の型では、それらが同じ型として分類されるため、型B-1については、分類を見直す必要がある。

「参考文献」

1)大久保崇, 藤井晴行, 篠崎健一, 沖縄伊是名集落民家の空間構成への住意識の現われ-空間図式と建築の実体との結びつきに関する研究 その1-, 日本建築学会大会学術講演梗概集, 5291(2015), p581

2) 坂本磐雄, 「沖縄の集落景観」九州出版会(1989)

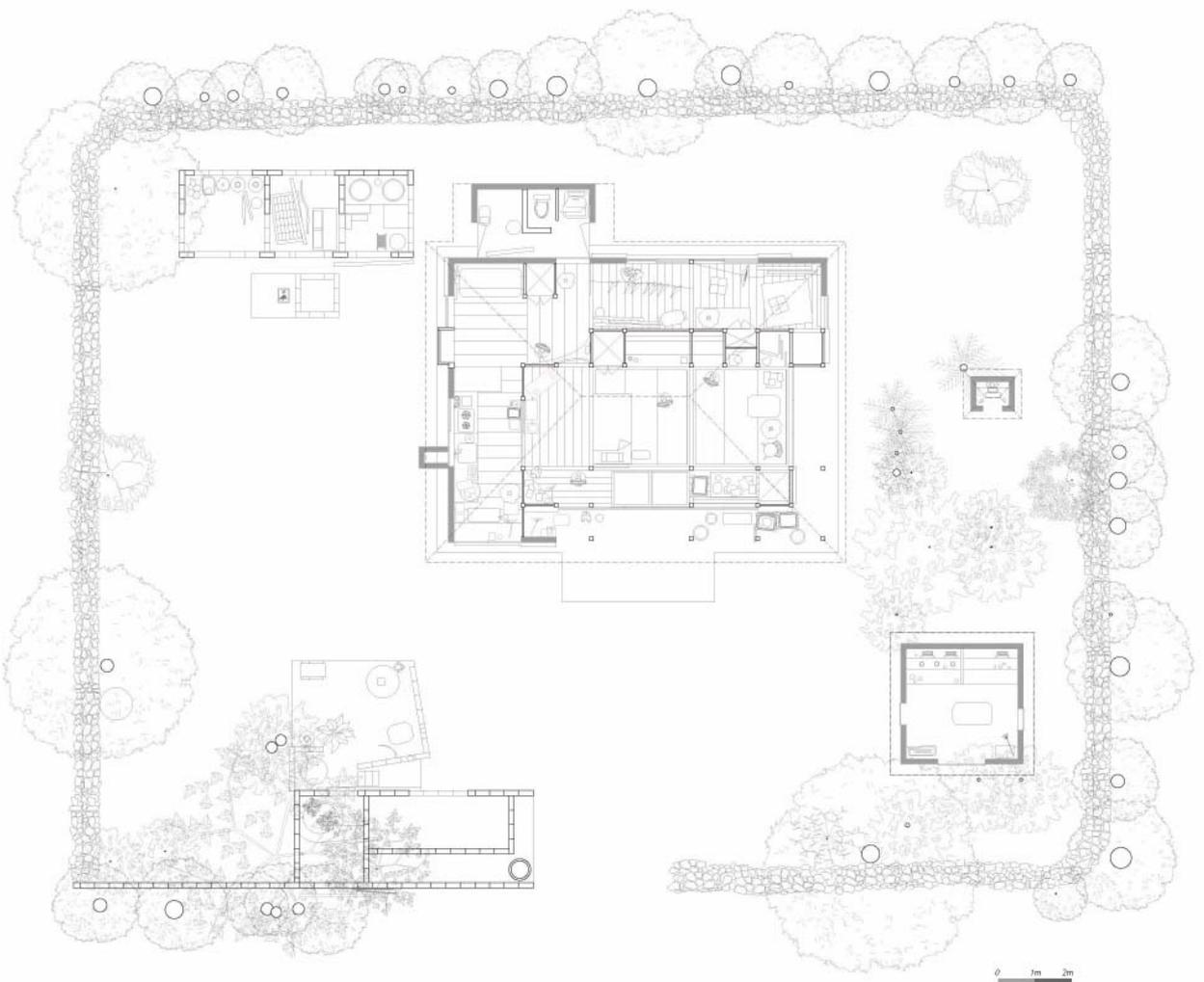


図1 型B-1の平面図例民家15